



学校だより 12月号

令和5年 12月 1日
大田区立田園調布小学校
校長 本田 幸彦

学校と校内研究

副校長 木村 啓一

11月22日は開校九十八周年記念日でした。本校は来年度から校舎改築工事が始まり、再来年度は開校百周年を迎えます。創立五十周年記念誌「田園」（昭和51年3月発行）には第7代中村益造校長の手記が掲載されています。「よい環境に恵まれた田園調布小学校は、我が国の昭和の歴史とともに歩んできました。戦争では空襲で13教室を残して消失と取り壊しで荒れた姿となり、順次復興し、二十五周年には独立の図書館を建て、三十周年には校舎の移築・改築・増設をし、また学習に効果の上がる研究をしました。三十五周年には木造校舎から鉄筋コンクリートの校舎に改築する全体計画をたて、学校の特色を進めるため、図書・理科・音楽の3特別教室が最初にできました。その後、改築工事は続行され、校庭は整備され、教育の研究も積み上げられて、今日の堂々たる学校となり、めでたく五十周年を迎えることができました。」

また11月10日に行われた研究発表会では昭和61年から11年間田園調布小学校で勤務された小家建先生（現大田区教育委員会教育相談専門員）もお越しくださいました。開校八十周年記念誌「田園」（平成17年11月発行 小家先生の文より）「田小の思い出を書かせていただきます。まず子どもたちの学力が高いことです。この学力とはただテストの点数が高いということではありません。何事にも好奇心が強く、自分で計画を立て問題を解決していく力が強いということです。また自分の考えをしっかりと言う力が優れていました。これは考える力が付いているからだと思います。」

開校以来、田園調布小学校は何度も研究発表会を行ってまいりました。その長年の指導方法、工夫改善の積み重ねが今の田小の教育を支えています。今年度も大田区教育委員会教育研究推進校の指定を受けて、教職員が一丸となって授業改善に取り組みました。研究授業等を通して子どもたちが主体的に課題解決に取り組もうとする姿を何度も見ました。研究発表会では220名を超える東京都内の教職員の参加があり、子どもたちの頑張る姿を見てもらうことができました。学校の歴史を知ることによって本校の教育の特色や子どもたちのよさを実感し、改めて授業改善の大切さに気付きました。

12月の生活目標

学校をきれいにしましょう

生活指導部 岩野 健太郎

12月は1年間の終わりの月でもあります。新年を気持ちよく迎えられるよう、普段使っている場所をきれいにしましょう。

学校では、掃除用具の使い方や掃除の仕方を確認して掃除をすることで、子どもたちの心が落ち着き、豊かになるようにしていきたいです。



- 1日(金) 学年・学級集会 午前授業
*SC
- 4日(月) 学年朝会 委員会活動 避難訓練
人権週間開始 *SC
- 5日(火)
- 6日(水) 午前授業 *校長相談日 AM
- 7日(木)
- 8日(金) 音楽会(児童鑑賞日) 午前授業
人権タイム 人権週間終 *SC
- 9日(土) 音楽会(保護者鑑賞日)
- 11日(月) 振替休業日
- 12日(火)
- 13日(水) 駅伝壮行会 午前授業
- 14日(木) 保護者会(1~3年) 中間報告
- 15日(金) 安全タイム 保護者会(4~6年) 中間報告
*SC
- 16日(土) 大田区小学生駅伝大会
- 18日(月) 全校朝会 クラブ活動 *SC
- 19日(火) 6年社会科見学
- 20日(水) 児童集会 交通安全教室(2・4・6年)
- 21日(木) 特別時程 校長相談日 PM
- 22日(金) 午前授業 給食最終日 *SC
- 25日(月) 午前授業 終業式 大掃除(給食なし) *SC

お気軽に御相談ください

*SC(スクールカウンセラー): 9:00~17:00(要予約)

*校長相談日: AM(10:00~12:00) PM(16:00~18:00)

研究発表会

研究主任 日野 宣彦

研究主題「自己の学習課題を見だし、粘り強く解決しようとする児童の育成」

研究推進校として11月10日に研究発表を行いました。

運動に対して楽しみたいことや上手になりたいこと（以後、学習課題）などを児童が自ら考えることができるよう、研究を進めてまいりました。昨年度から現在に至るまで、多くの児童が学習課題を明確にもち、意欲的に運動に取り組んでいる様子が印象的でした。また、学んだことから今後の活動につなげようとする児童が増えました。

これからも、本校児童が前向きに楽しんで運動に取り組むことができるように努めてまいります。

保護者の皆様におかれましては、本校の研究に対し御理解、御協力いただきまして大変感謝申し上げます。引き続き本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

自転車教室

3年担任 常川 悠

11月13日に、3年生の自転車教室が行われました。子どもたちの行動範囲も広がってくる中学年。自転車を安全に運転できるよう交通マナーを学ぶために、例年3年生で行われています。

当日は警察の方が来校し、自転車の点検の仕方や道路の渡り方を教えてくれました。自転車点検の合言葉は、「ブタはしゃべる」です。ブレーキ、タイヤ、ハンドル、車体、ベルの順番にしっかりと確認してから自転車に乗ります。他にも校庭に道路を想定した道をつくり、コンテナや模擬車両も入れて見えにくい状態を作り、自転車で走行体験も行いました。今回の経験を普段の生活に生かしてほしいと思います。

自転車の貸し出しやお手伝いなど、たくさんの方に御協力いただいて実施をすることができました。ありがとうございました。



音楽会

音楽専科 森山 僚子

隔年で実施される音楽会。今年度は12月8日（児童鑑賞日）、9日（保護者鑑賞日）に本校体育館にて開催いたします。先週から学年練習が始まり、どの学年もより良い発表を目指して頑張っています。練習の中では、自分の歌や演奏だけではなく、友達の表現が生かされるよう調整したり配慮したりする姿も見られます。音楽会を通して達成感を得たり、協力することの大切さを実感したりと、一回り成長できる機会になるよう、言葉を掛けながら指導していきます。

当日は、子どもたちの頑張りや体育館がいっぱいになることでしょうか。保護者・地域の皆様には、舞台を御鑑賞いただき、温かい拍手を頂けたら幸いです。

奉仕活動

担当 佐野 歩美

開校98周年を迎えた学校に感謝の気持ちをもてるように、今年度はたてわり班で、清掃が必要な場所を考えるなど、児童主体で活動の計画をしました。はじめの会で6年生が活動の目的を伝えると、児童一人一人が自分にできることを探し、学校をきれいにするために、精力的に活動しました。また、6年生が率先して動く姿は、1～5年生にとって学ぶべき姿であり、これからの田園調布小学校を作りあげる上で、大切なことを教えてくれました。この活動を生かし、いつまでも自分たちにとって誇れる学校になるように過ごしてほしいと思います。

社会科見学

4年担任 半田 聖一

11月14日に、大田清掃工場と浅草に行ってきました。大田清掃工場では、可燃ごみの中間処理の仕組みや排ガス、排水などの環境対策、ごみの臭気を外部に出さないための対策など、清掃工場のしくみや役割に関することを学びました。お昼御飯は近くの公園で飛行機の離発着を眺めながら食べました。お天気に恵まれ、素晴らしい景色でした。浅草では、グループごとに分かれ、浅草寺や仲見世通りを中心に散策しました。古くから残る老舗や伝統工芸品などを実際に見ることができ、日本らしさや浅草の魅力を再確認しました。バスの中では、実行委員が準備したたくさんのクイズも出題されました。出発式・帰校式でも、実行委員を中心に自分たちで声をかけ合っている様子に、成長を感じられる一日となりました。

人権週間について

担当 上野 俊也

人権教育の推進を目指し、毎月1回の人権指導日を設け、相手を思いやる行動や、互いのよさを認め合う姿勢について指導しています。毎年行っている『人権週間』を今年度は12月4日～8日までとし、人権意識を啓発・推進する作品を展示します。（1・2年生はポスター、3・4年生は標語、5・6年生は習字）

各学年の廊下や正面玄関などに掲示しますので、是非御覧ください。また、代表作品は池上会館で開催される『人権啓発作品展』（12月1日～8日）に出展します。今後も児童の人権意識を高めていけるように引き続き指導していきます。

大田区小学校連合同工展

図工専科 石橋 真唯

10月11日～17日、池上会館にて大田区小学校連合同工展が開催されました。大田区の子どもの作品が集まる貴重な場として、本校の代表児童も作品を出展しました。（敬称略）

<代表児童>

